

# ALLwatch Tips

2016年1月号  
オムロンソフトウェア株式会社

バックナンバーは M2M センサネットへのログイン後に「取扱説明書」ボタンで表示する画面から参照ください。  
「ALLwatch<sup>®</sup>」は弊社が提供するモニターサービスの総称です。

## TW900F アプリケーション紹介 6 ～太陽光発電システムのパワーコンディショナー毎の停電遠隔監視例～

遠隔監視端末 TW900F は計測用統一信号入力を持ったマルチユースの監視端末です。エネルギーの管理計測、公害計測、農業用水の管理計測、手動による遠隔操作等、色々な所で利用されています。ここ数年、再生可能エネルギーの固定価格買取制度を活用することにより、全国各地で発電設備（太陽光、風力、水力、地熱、バイオマス発電）が設置されています。特に遠隔地の野立て（屋外設置）に太陽光発電システムが多く見られ、発電事業者にとって、遠隔地にある設備の停電などトラブル発生を早期発見したいニーズがあります。今回は、発電設備で使用されるパワーコンディショナー毎の停電検知をパワー開閉汎用リレーを用いることにより、低価格で実現するケースを紹介します。

### I. パワー開閉汎用リレーを用いたパワコン毎の停電遠隔監視の概要

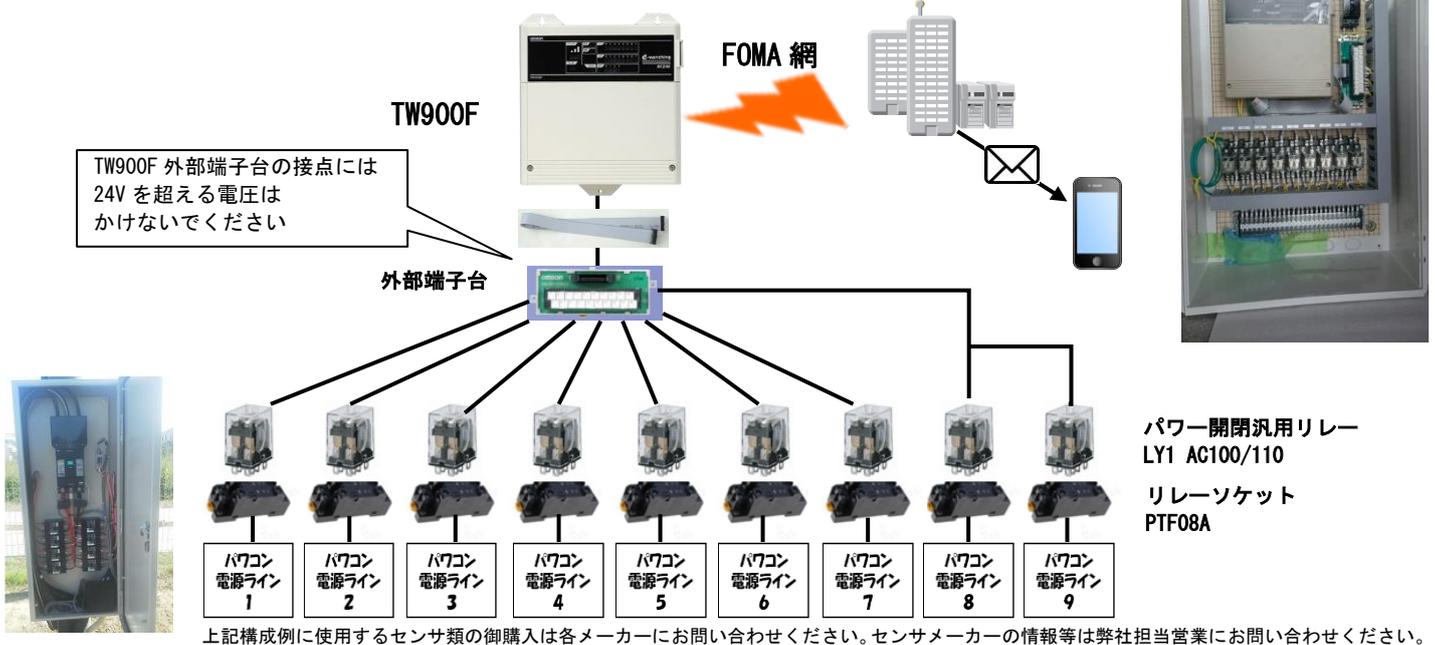
遠隔監視端末 TW900 の汎用入力（8点）にパワー開閉汎用リレーを接続します。またパワー開閉汎用リレーを各パワコン毎のブレーカに接続することで、簡単に停電検知し、早期発見することで売電利益の大きな損失を防止することができます。

- (1) FOMA 網を介して、リアルタイムに停電発生メール送信。また停電復旧メールも送信可能。
- (2) メール通知先を複数登録することで、一斉メールにより、迅速な初動が可能。
- (3) 複数箇所の設備を一括監視が可能

またアナログ入力（8点）も可能なため、温度センサや照度センサ、その他アナログセンサとの接続も可能となります。

本サービス利用時は、「設備監視メール通報サービスB」を契約ください。

<機器構成例（発電設備監視機器構成（パワコン 5.5kW×9 台の場合）>



この案内に関するお問い合わせは、下記のフリーダイヤルにて承っております。

0120-053-606 (土・日・祝日を除く 9:30~17:30 (12:15~13:00 を除く))